

NPO 法人食品保健科学情報交流協議会
平成 29 年度食科協公開講演会の開催について

主催 NPO 法人食品保健科学情報交流協議会
(NPO 法人食科協) 理事長 関澤 純

1 テーマ HACCP をめぐる国際動向について

2 研修会の目的

平成29年11月15日に、「食品衛生法改正懇談会取りまとめ」が公表された。厚生労働省はこの提言を受け食品衛生規制の見直しに迅速に取り組むこととされた。この中で、食中毒対策の強化、HACCPの制度化、食品用器具及び容器包装規制の見直し、営業許可制度の見直し及び営業届出制度の見直しその他の項目が挙げられています。

NPO法人食科協としては、HACCPシステム等への取り組みが食品の安全管理に有効であるところから、これまで講演会・研修会等を重ねてきたところである。このような中で、民間団体から日本発のHACCPシステムが公表され、具体的な活動が行われているところです。

「食品衛生規制等の見直しについて」は、HACCPの制度化を中心に食品衛生管理の国際標準化を検討したが、食の安全をめぐる環境の変化に対応するために食品衛生法改正が進められています。

食品安全規制の国際動向では、FSMA(米国食品安全強化法)はHACCPを始めとする規制を定め、すでに施行され、米国外の日本を含む食品事業者に対する査察をすでに実施している。

食品衛生法の改正を見据える中で、HACCPを中心とする国際動向及びHACCPに取り組む新たなキーワードとしてのサプライチェーンについて、その周辺と内容について確認し、理解するとともに、講演会を通じて国際標準化するHACCPへの食品事業者の取組を支援し、その具体的推進に寄与するために、以下のとおり講演会を開催するものです。

3 開催日時 平成30年2月16日(金) 13:00~16:50

4 開催場所 江東区森下文化センター 2階 多目的ホール
〒135-0004 東京都江東区森下 3-12-17

5 研修会の内容

開会挨拶 NPO 法人食科協 理事長 関澤 純 (13:00)

(1) 講演会 座長 NPO 法人食科協常任理事 森田邦雄氏

基調講演 FSMA を含めた HACCP の概要について (13:10)

講師 月刊 HACCP 編集部 株式会社鶏肉卵情報センター 副編集長 立石 巨氏

休憩 (14:40)

講演 日生協の HACCP への取組について
~サプライチェーンの HACCP 対応と課題~ (14:50)

講 師 日本生活協同組合連合会 品質保証部総合品質保証担当
(兼)安全政策推進室長 内堀伸健氏

休 憩 (15:50)

(2) パネルディスカッション (16:00)

座 長 NPO 法人食科協常任理事 森田邦雄氏

パネリスト ご講演者 2名

閉 会 (16:50)

6 定員 定員 約 100名 会員を優先させていただきます。

7 参加費 食科協会員 (入会手続き中を含む) 2,000 円

賛助会員 2 名様まで無料

学生及び食品衛生監視員等 2,000 円

非会員 5,000 円

(注) 申し込みは、「9 申し込み方法」を参照ください。

8 情報交換会 (研修会終了後、講演者を囲んで) 17:15~18:45

場所 江東区森下文化センター 2階 多目的ホール

参加費 4,000 円

以上